

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 10 月 1 日 (2009.10.1)

【公表番号】特表 2009-506637 (P2009-506637A)
 【公表日】平成 21 年 2 月 12 日 (2009.2.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-006
 【出願番号】特願 2008-527979 (P2008-527979)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 48/16 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 4 0 1

H 0 4 Q 7/00 5 4 6

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 8 月 14 日 (2009.8.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

無線通信システムにおいて伝送ギャップと重なる伝送を制御する方法であって、
スケジュールされた伝送ギャップを識別するステップであって、該スケジュールされた伝送ギャップは、モバイル装置が少なくとも 1 つのアップリンクチャネル上で基地局と通信することを要しない期間を示している、識別するステップ、

該モバイル装置が前記少なくとも 1 つのアップリンクチャネル上で該基地局と通信する必要がない時に実際の伝送ギャップを決定するステップであって、該実際の伝送ギャップが、該スケジュールされた伝送ギャップから、送信電力制御フィールド、送信フォーマット制御情報フィールド又はパイロットフィールドの少なくとも 1 つを送信するのに使用される少なくとも 1 つの時間間隔を引いたものに等しい、決定するステップ、

前記スケジュールされた伝送ギャップと重なり、前記実際の伝送ギャップの外部にある期間中に少なくとも 1 つのダウンリンクチャネル上の伝送用にスケジュールされたショートデータフレームを該モバイル装置に送信するステップ、及び
該実際の伝送ギャップと重なる期間中に前記少なくとも 1 つのダウンリンクチャネル上の伝送用にスケジュールされた該ショートデータフレームを破棄するステップ
 からなる方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法において、前記実際の伝送ギャップと重なる前記ショートデータフレームを破棄するステップが、さらに、前記実際の伝送ギャップと重なる前記ショートデータフレームを送信しないステップを含む方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の方法において、実際の伝送ギャップを決定するステップが、さらに、前記伝送ギャップに関連付けられているある種類のフレーム構造に基づいて前記実際の伝送ギャップを決定するステップを含む方法。

【請求項 4】

請求項 3 記載の方法において、前記伝送ギャップに関連付けられている種類のフレーム構造に基づいて前記実際の伝送ギャップを決定するステップが、さらに、タイプ A フレー

ム構造に対する前記実際の伝送ギャップを決定するステップを含む方法。

【請求項 5】

請求項 4 記載の方法において、前記タイプ A フレーム構造に対する前記実際の伝送ギャップを決定するステップが、さらに、前記スケジュールされた伝送ギャップの始まりと前記スケジュールされたギャップ内に入る最後のスロットのパイロットフィールドの始まりとの間の時間となるように前記実際の伝送ギャップを決定するステップを含む方法。

【請求項 6】

請求項 3 記載の方法において、前記伝送ギャップに関連付けられている種類のフレーム構造に基づいて前記実際の伝送ギャップを決定するステップが、さらに、タイプ B フレーム構造に対する前記実際の伝送ギャップを決定するステップを含む方法。

【請求項 7】

請求項 6 記載の方法において、前記タイプ B フレーム構造に対する前記実際の伝送ギャップを決定するステップが、該実際の伝送ギャップを、前記スケジュールされた伝送ギャップ内に入る最初のスロットの送信電力制御フィールドの終わりと、前記スケジュールされたギャップ内に入る最後のスロットのパイロットフィールドの始まりの間の時間となるように決定するステップからなる方法。

【請求項 8】

請求項 1 記載の方法において、前記スケジュールされた伝送ギャップと重なり、前記実際の伝送ギャップの外部にあるショートデータフレームを送信するステップが、さらに、HSDPA チャンネル又は E-DCH チャンネルの一方で該ショートデータフレームを送信するステップを含む方法。

【請求項 9】

請求項 1 記載の方法において、スケジュールされた伝送ギャップを識別するステップが、さらに、専用物理チャンネル上で前記スケジュールされた伝送ギャップを指定するステップを含む方法。